

実質化された人・農地プラン

市町村	対象地域名	作成年月日	直近の更新年月日
伊是名村	伊是名地区（伊是名、仲田、諸見、内花、勢理客）	令和4年3月28日	令和4年3月31日

1 対象地域の現状

① 地区内の耕地面積	541 ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	378 ha
③ 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積合計	69.2 ha
(1) うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	24.7 ha
(2) うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	22.1 ha
④ 地区内において今後中心経営体引き受ける意向のある耕作面積の合計	43.7 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

全集落共通
<ul style="list-style-type: none"> ・ 70歳以上の耕作面積が全体で69.2haで、そのうち後継者未定または不明の農地が46.8haあり、20代から30代の農家が少ないことから、後継者及び担い手不足が課題である。 ・ 農地について、所有者不明もしくは相続未登記が多いことが課題である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

全集落共通
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地利用に関する意向を確認し、利用権設定や農地中間管理機構等の活用を促進していく。 ・ 農業後継者や担い手不足解消のため、認定農業者及び認定新規就農者、新規就農を希望する人の受入等を促進する。
仲田集落・勢理客集落
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就農者や島外からの就農者を確保するために、新たな作物（高収益作物）の導入や新規就農者向けの充実した支援等を検討していく必要がある。